

2024 年 1 月 10 日  
Pendo.io Japan 株式会社

## UI/UX 向上とシステム定着化をサポートする Pendo 新カントリーマネージャーとして花尾和成の就任を発表



システム・ソフトウェア利用状況の把握・分析・改善・満足度向上までのサイクルを網羅するプラットフォームを提供している Pendo.io（本社：米国ノースカロライナ州ローリー）の日本法人 Pendo.io Japan 株式会社（本社：東京都渋谷区 以下、Pendo ジャパン）は、花尾和成（はなおかずなり）が、新たに日本のカントリーマネージャーに就任したことを発表いたします。



Pendo ジャパン カントリーマネージャー 花尾和成

花尾は日本ヒューレット・パッカード、日本オラクル、Pivotal ジャパン/ヴェイムウェア（現 Broadcom）にて OSS/DevSecOps、アジャイル開発、クラウドネイティブ、インフラソリューション、経営管理ソリューションの領域におけるエンタープライズセールス並びにマネジメントといった要職を歴任。20 年以上にわたる IT 領域での経験を活かし、直近ではマルチクラウド時代におけるクラウド運用モデルを提唱する HashiCorp 社にて、カントリーマネージャーとして組織を運営。チームビルディング、エンタープライズ顧客基盤の確立、パートナーエコシステムの確立などのビジネス基盤の構築に従事し、日本市場におけるビジネスの立ち上げに大きく貢献しました。2023 年 12 月より代表として Pendo の日本法人を統括しています。

### 花尾和成のコメント

「顧客中心、人間中心のデザインを核としたプロダクト・ビジネスを展開する Pendo にはかねてから注目しており、この度カントリーマネージャーとして日本のビジネスを率いることを光栄に

思います。市場には現在、DX ツールやサービスが多数存在し、企業はその実装によって自社の競争力を強めてきました。一方でデジタルデバインドなど、導入・開発したツールの何をどうするのが最適解であるのか、模索しているとの声も聞かれます。ソフトウェアのユーザーデータを分析し、その活用を促進する SaaS である Pendo は、このプロセスを効率的に支援し、データドリブンの意思決定に寄与します。一方で、『利用状況の把握・検証と開発、評価とその反復によってユーザー満足度を向上する』というプロダクト哲学が、柔軟なアジャイル開発との親和性が高いことも大きな魅力です。アジャイル開発と Pendo の組み合わせは、ユーザー企業の内製化におけるビジネス価値の更なる向上を実現します。さらに、パートナーのアジャイル開発提案の差別化要素になると考えており、パートナーエコシステムの強化・拡張にも注力してまいります」

### **Pendo について**

Pendo は、「ソフトウェアで世界のプロダクト体験を向上する」をミッションに掲げ、ユーザーの期待にソフトウェアを近づけるためのプロダクトプラットフォームを提供しています。2013 年にノースカロライナ州ローリーに設立された Pendo は、世界 8 拠点にオフィスを構え、従業員は 700 人以上。顧客企業はフリー版ユーザーを加えると 10,000 社を超えており、米 Salesforce.com や米 Trend Micro など、「フォーチュン 500」企業にも多数導入されています。Pendo はコミュニティ活動やイベント、ポッドキャストなどを通じて、世界中のデジタルリーダーの成功をサポートすることを目指しています。2020 年 11 月 1 日に、Pendo.io Japan 株式会社として日本法人を設立。

公式ホームページ：<https://jp.pendo.io/about>

Pendo の導入事例詳細：<https://jp.pendo.io/customers/>